

各 位



薬剤部／薬品情報室（DI室）

DI・BOX#1119

『プレセデックス静注液200 μ g/50mLシリンジ「ファイザー」』
のオーダ開始の延期について

α_2 作動性鎮静剤『プレセデックス静注液 200 μ g/50mLシリンジ「ファイザー」』（ファイザー株式会社）は平成30年10月30日（火）よりオーダ開始とお知らせしました。（DI・BOX#1118）

しかし、**諸般の事情によりシリンジ製剤のオーダ開始を延期**します。**オーダ開始日については、また連絡します。**

	オーダ延期	オーダ再開
オーダ名	プレセデックス静注液200 μ g/50mL シリンジ「ファイザー」	プレセデックス静注液200 μ g 「ファイザー」
規格	200 μ g/50mL/シリンジ	200 μ g/2mL/バイアル
成分名	デクスメデトミジン塩酸塩	
適応症 用法 用量	<p>1. <u>集中治療における人工呼吸中及び離脱後の鎮静</u>：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・初期負荷投与：〔成人〕6μg/kg/時の投与速度で10分間静脈内へ持続注入 ・維持投与：初期負荷投与に続いて、患者の状態に合わせて至適鎮静レベルが得られる様、維持量として0.2~0.7μg/kg/時の範囲で持続注入 また、維持投与から開始することも可 <p>患者の状態に合わせて、投与速度を適宜減速</p> <p>2. <u>局所麻酔下における非挿管での手術及び処置時の鎮静</u>：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・初期負荷投与：〔成人〕6μg/kg/時の投与速度で10分間静脈内へ持続注入 ・維持投与：初期負荷投与に続いて、患者の状態に合わせて至適鎮静レベルが得られる様、維持量として0.2~0.7μg/kg/時の範囲で持続注入 患者の状態に合わせて、投与速度を適宜減速 	
外観 写真		
区分	注射（救急科、第2外科、脳神経外科、 第2内科、麻酔科、小児科限定） オーダ開始延期	注射（救急科、第2外科、脳神経外科、 第2内科、麻酔科、小児科限定） 引き続きオーダ可能

*詳細・不明な点につきましては医薬品情報室（3194）までお問い合わせください。

*「DI・BOX」は電子カルテ（EGMAIN）の掲示板およびイントラネットで参照・検索できます。